

- ・すすんで学ぶ子
- ・きまりを守る子
- ・心身をきたえる子
- ・まじめに働く子
- ・なかよく協力する子



令和2年3月4日号



6年生を送る会

2月28日（金）

6年生の卒業を祝い、これまでの感謝と今後の活躍を願う送る会が行われました。各学年から6年生に向け出し物が披露されました。



1年生 感謝の言葉と「パプリカ」の歌と踊り
6年生への感謝の呼びかけとその後「パプリカ」を振り付きで披露してくれました。

「6年生みたいになりたい」と全員で迫るシーンには、6年生から笑いが起きました。
かわいい、踊りに6



年生も癒やされたことでしょう。

2年生 「ドラゴンナイト」の踊りと歌

ドラえもん一行をまねた子どもたちの劇からタイムマシーンで4年前にタイムスリップしました。4年前の運動会という設定で6年生が2年生の時に踊った「ドラゴンナイト」のダンスを披露しました。その後、全員で「また会える日まで」を歌い6年生への感謝の言葉を述べました。



3年生 群読「おまつり」と八木節

はじめに北原白秋作「おまつり」を元気よく群読しました。その後、6年生への感謝の言葉を織り込んだ旭小八木節を披露しました。歌詞の中で、6年生の各担任が取り上げられ、3人の担任がそれぞれ楽器演奏を披露しました。





大貫先生の太鼓演奏



岩上先生ケーナを演奏



森山先生はドラム演奏

4年生 プロフェッショナル「私の流儀」

6年生が学校生活の中で活躍した場面をプロフェッショナル風に寸劇で紹介しました。

最後は、6年生全員の名前をエンドロール風に紹介して、感謝を表しました。



6年生 合奏「風を切って」英語版「パプリカ」

職員の出し物の後、6年生がお礼に見事な合奏と英語で「パプリカ」を歌い、ダンスも披露してくれました。最高学年としての貫禄を感じさせるも



5年生 劇 6年間の思い出

それぞれの学年の思い出に残る場面を寸劇で表現しました。サプライズで3年担任金子康弘先生4年担任橘加奈先生が登場2年担任大森先生は声のみ、本校在籍の過去の担任も含め、それぞれ6年生に激励の言葉を述べてくださいました。



のでした。

前日に体育館に行くと、5年生が楽器の出し入れのリハーサルを重ねていました。会が円滑に進むように準備をする姿に、最高学年への意気込みを感じました。こうして、旭小の伝統が後輩に引き継がれていくのだと感じました。お疲れ様でした。